

10. 侵入警戒調査

(1) ミバエ類

① 青果市場調査

ア 調査方法

4月から11月にかけてスタイナー型トラップを各市場に常時設置し、原則として月1回以上各害虫の捕獲の有無を確認した（原則毎月5日）。ただし、築地市場については、閉場に伴い9月で調査を終了した。誘引剤はミカンコミバエ・ウリミバエにユーゲルアD8、チチュウカイミバエにメドフライコールを用いた。誘引剤は月に1回新しく交換した。

イ トラップ設置場所

地 区	市 場 名
区 部	築 地 市 場
	大 田 市 場
	板 橋 市 場
	淀 橋 市 場
	北 足 立 市 場
多 摩 地 区	八 王 子 北 野 地 方 卸 売 市 場
	青 梅 青 果 地 方 卸 売 市 場
	多 摩 ニ ュ ー タ ウ ン 市 場
	国 立 地 方 卸 売 市 場
	東 久 留 米 地 方 卸 売 市 場

ウ 調査結果

調査期間中、いずれの市場においてもミカンコミバエ種群、ウリミバエ、チチュウカイミバエは捕獲されなかった。

(2) ウメ輪紋ウイルス（プラムポックスウイルス）全国調査

① 調査方法

関東農政局消費・安全部長通知「平成29年以降のウメ輪紋ウイルスの全国発生状況調査の実施について」に基づき、6月から7月にかけて9地点の調査を実施した。

② 調査場所

地 域	調査地点（9区市町村9地点）
区 部	練馬区
西 多 摩	瑞穂町、檜原村
南 多 摩	町田市、日野市、稲城市
北 多 摩	立川市、府中市、東大和市

③ 調査結果

いずれの調査地点においても採取した検体からウイルスは検出されなかった。

(3) キウイフルーツかいよう病（Psa3 系統）春季調査

① 調査方法

消費・安全局植物防疫課長通知「キウイフルーツかいよう病のPsa3 系統の防除対策マニュアル（暫定版）」第5の5に基づき、4月から6月にかけて17園地の調査を実施した。

② 調査場所

地 域	調査地点（3市17園地）
北 多 摩	三鷹市、小平市、東村山市

③ 調査結果

1園地で発生が確認されたが、マニュアルに従い防除が行われた。